



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6455 URL <https://www.morita119.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 加藤 雅義
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 西田 律夫 (TEL) 06-6208-1910
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	18,849	3.2	540	△60.8	694	△54.9	754	△2.1
2026年3月期第1四半期	18,260	△1.9	1,377	△3.8	1,539	△7.9	770	△22.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 2,111百万円(173.9%) 2026年3月期第1四半期 770百万円(△62.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	18.41	—
2026年3月期第1四半期	18.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	143,290	103,255	71.2
2026年3月期	146,006	102,476	69.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 101,988百万円 2026年3月期 101,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	29.00	—	35.00	64.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,500	△0.9	14,500	△6.2	15,000	△0.3	9,700	2.6	236.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 9 ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	45,418,542株	2026年3月期	45,418,542株
2027年3月期1Q	4,410,369株	2026年3月期	4,446,768株
2027年3月期1Q	40,999,115株	2026年3月期1Q	42,729,974株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不安定な中東情勢や為替相場の動向、物価上昇の継続など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、「安心」を支える技術と絶えざる挑戦で人と地球のいのちを守るというパーパスのもと、消防・防災・環境分野における社会課題の解決に取り組んでおります。また、当社グループは、当期より新たな中期経営計画「Morita Growth 2030」をスタートいたしました。本中期経営計画では、「革新力で防災の高度化と持続可能な社会を実現し、新たな成長ステージへ」を基本コンセプトとして掲げ、消防車輛事業および防災事業を成長牽引領域として位置付けるとともに、イノベーションによる差別化と高付加価値化、海外事業の拡大、人財・研究開発・ガバナンスの強化を通じて、持続的な成長と企業価値向上を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は41,118百万円（前年同四半期比1,737百万円減、4.1%減）、売上高は18,849百万円（前年同四半期比589百万円増、3.2%増）となりました。損益につきましては、人件費等の上昇の影響もあり、営業利益は540百万円（前年同四半期比837百万円減、60.8%減）、経常利益は694百万円（前年同四半期比845百万円減、54.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は754百万円（前年同四半期比15百万円減、2.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輛

消防車輛事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は9,712百万円（前年同四半期比16.8%増）となったものの、セグメント損失は104百万円（前年同四半期は116百万円の利益）となりました。

②防災

防災事業は、受注は堅調な一方、売上は前期をやや下回り、売上高は5,321百万円（前年同四半期比9.8%減）となり、セグメント利益は490百万円（前年同四半期比50.7%減）となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品の売上が低調に推移したことから、売上高は1,031百万円（前年同四半期比25.9%減）となり、セグメント利益は109百万円（前年同四半期比39.6%減）となりました。

④環境車輛

環境車輛事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は2,784百万円（前年同四半期比4.8%増）となったものの、セグメント利益は51百万円（前年同四半期比45.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（財政状態の分析）

当第1四半期連結会計期間の総資産は143,290百万円（前連結会計年度末比2,716百万円の減少）となりました。

流動資産は、85,274百万円となり5,109百万円減少しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が15,881百万円減少した一方で、棚卸資産が8,655百万円増加したことによるものです。

固定資産は、58,016百万円となり2,393百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が2,870百万円増加したことによるものです。

流動負債は、29,200百万円となり4,472百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,289百万円、未払法人税等が3,061百万円減少したことによるものです。

固定負債は、10,834百万円となり976百万円増加しました。

純資産は、103,255百万円となり779百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の69.3%から71.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,090百万円増加の27,359百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,882百万円の収入（前年同四半期は2,493百万円の収入）となりました。これは主に、売上債権及び契約資産の減少額16,871百万円で資金が増加した一方で、棚卸資産の増加額8,733百万円、仕入債務の減少額2,775百万円、法人税等の支払額3,394百万円で資金が減少したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、380百万円の支出（前年同四半期は326百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出274百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、505百万円の支出（前年同四半期は1,460百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額1,413百万円で資金が減少した一方で、短期借入金の純増加額981百万円で資金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、現時点では、2026年4月28日に公表いたしました予想から変更しておりません。なお、配当予想につきましては、本日（2026年7月31日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、業績予想及び配当予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,544	27,719
受取手形、売掛金及び契約資産	30,301	14,419
電子記録債権	2,926	2,847
商品及び製品	4,475	6,170
仕掛品	14,043	19,547
原材料及び貯蔵品	10,574	12,030
その他	1,776	2,726
貸倒引当金	△257	△186
流動資産合計	90,384	85,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,021	11,965
機械装置及び運搬具（純額）	2,506	2,404
土地	18,647	18,647
建設仮勘定	226	393
その他（純額）	1,046	1,088
有形固定資産合計	34,448	34,500
無形固定資産	1,155	1,084
投資その他の資産		
投資有価証券	15,234	18,104
退職給付に係る資産	2,469	2,474
その他	2,630	2,167
貸倒引当金	△315	△314
投資その他の資産合計	20,018	22,431
固定資産合計	55,622	58,016
資産合計	146,006	143,290

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,034	10,744
電子記録債務	3,657	3,503
短期借入金	908	1,884
未払法人税等	3,479	418
賞与引当金	1,742	862
役員賞与引当金	260	49
製品保証引当金	335	350
リコール関連引当金	63	63
その他	10,190	11,325
流動負債合計	33,673	29,200
固定負債		
退職給付に係る負債	3,532	3,604
役員退職慰労引当金	18	14
その他	6,306	7,215
固定負債合計	9,857	10,834
負債合計	43,530	40,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	2,677	2,717
利益剰余金	91,367	90,688
自己株式	△7,678	△7,615
株主資本合計	91,112	90,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,241	9,199
繰延ヘッジ損益	5	△98
土地再評価差額金	△2,603	△2,603
為替換算調整勘定	4,132	3,669
退職給付に係る調整累計額	1,317	1,283
その他の包括利益累計額合計	10,093	11,451
非支配株主持分	1,270	1,267
純資産合計	102,476	103,255
負債純資産合計	146,006	143,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	18,260	18,849
売上原価	12,544	13,582
売上総利益	5,715	5,266
販売費及び一般管理費	4,337	4,725
営業利益	1,377	540
営業外収益		
受取利息	11	16
受取配当金	106	117
受取賃貸料	21	19
為替差益	115	40
その他	84	99
営業外収益合計	338	293
営業外費用		
支払利息	8	19
賃貸費用	2	2
持分法による投資損失	136	114
その他	29	3
営業外費用合計	176	139
経常利益	1,539	694
特別利益		
固定資産売却益	1	-
関係会社清算益	-	521
特別利益合計	1	521
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,541	1,215
法人税等	775	466
四半期純利益	765	748
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	770	754

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	765	748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	315	1,962
繰延ヘッジ損益	△0	△103
為替換算調整勘定	△226	△24
退職給付に係る調整額	△31	△33
持分法適用会社に対する持分相当額	△51	△438
その他の包括利益合計	5	1,362
四半期包括利益	770	2,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	770	2,112
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,541	1,215
減価償却費	568	564
のれん償却額	140	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18	△71
リコール関連引当金の増減額 (△は減少)	△7	△0
受取利息及び受取配当金	△117	△133
支払利息	8	19
持分法による投資損益 (△は益)	136	114
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△1	0
関係会社清算損益 (△は益)	-	△521
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	15,203	16,871
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,531	△8,733
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,822	△2,775
その他	△1,460	△1,387
小計	5,639	5,162
利息及び配当金の受取額	117	133
利息の支払額	△8	△19
法人税等の支払額	△3,255	△3,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,493	1,882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△196	△274
有形固定資産の売却による収入	34	-
有形固定資産の除却による支出	-	△0
無形固定資産の取得による支出	△88	△21
その他	△76	△84
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326	△380
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	981
配当金の支払額	△1,390	△1,413
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△67	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,460	△505
現金及び現金同等物に係る換算差額	117	93
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	824	1,090
現金及び現金同等物の期首残高	29,724	26,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,549	27,359

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	8,312	5,900	1,390	2,629	18,233
その他の収益	—	—	—	26	26
外部顧客への売上高	8,312	5,900	1,390	2,656	18,260
セグメント間の内部売上高又は振替高	56	85	5	17	165
計	8,369	5,986	1,395	2,673	18,425
セグメント利益	116	995	181	94	1,386

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,386
セグメント間取引消去	—
棚卸資産の調整額	△8
四半期連結損益計算書の営業利益	1,377

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	9,712	5,321	1,031	2,777	18,842
その他の収益	—	—	—	6	6
外部顧客への売上高	9,712	5,321	1,031	2,784	18,849
セグメント間の内部売上高又は振替高	40	84	0	22	148
計	9,753	5,406	1,031	2,806	18,997
セグメント利益又は損失	△104	490	109	51	547

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	547
セグメント間取引消去	—
棚卸資産の調整額	△6
四半期連結損益計算書の営業利益	540

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	13,976	△3.7
防災	4,616	△20.5
産業機械	1,850	+14.4
環境車輛	3,540	+15.6
合計	23,984	△4.1

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格で表示しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	31,792	△10.7	72,751	+1.7
防災	3,329	+36.6	8,459	+16.7
産業機械	1,509	△0.7	4,862	△8.6
環境車輛	4,487	+36.8	14,058	+20.1
合計	41,118	△4.1	100,131	+4.5

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格で表示しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	9,712	+16.8
防災	5,321	△9.8
産業機械	1,031	△25.9
環境車輛	2,784	+4.8
合計	18,849	+3.2

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。